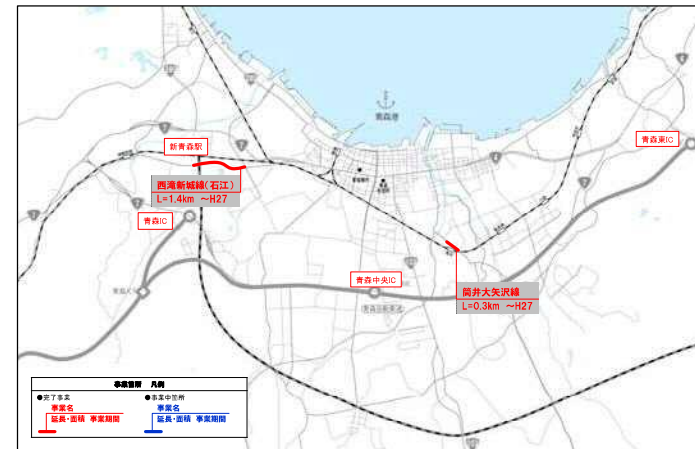


パッケージNo. 1 インターチェンジや新幹線駅等へのアクセス性向上を図る街路整備

■対象地域	青森市、八戸市				
■事業の目的	- 東北新幹線新青森駅、青い森鉄道筒井駅、東北縦貫自動車道ICへのアクセス性向上と都市内交通ネットワークの形成を図る - 東北新幹線八戸駅、JR八戸線本八戸駅、東北縦貫自動車道ICへのアクセス性向上と都市内交通ネットワークの形成を図る				
■事業の成果目標	主要拠点へ10分で到達できる市街地の拡大				
■成果目標の定義	①主要な交通拠点(東北新幹線新青森駅)へ10分以内に到達できる市街化区域面積の割合 ②主要な交通拠点(東北縦貫自動車道青森IC・青森中央IC・青森東IC)へ10分以内に到達できる市街化区域面積の割合 ③主要な交通拠点(東北新幹線八戸駅、JR本八戸駅)へ10分以内に到達できる市街化区域面積の割合 ④主要な交通拠点(東北縦貫自動車道八戸IC・八戸北IC、八戸久慈自動車道八戸是川IC、第二みちのく有料道路三沢十和田下田IC)へ10分以内に到達できる市街化区域面積又は用途地域面積の割合				
■アウトカム指標の算定式	$\left(\frac{\text{拠点へ10分以内に到達できる市街化区域面積}}{\text{市街化区域面積}} \right) \times 100$				
■指標の現況値及び目標値		H26当初	最終目標値(H30末)		達成度 (実績/計画)
			計画	実績	
	①	19.8%	22.9%	24.5%	106.9%
	②	41.1%	41.2%	43.1%	104.6%
	③	21.4%	23.4%	23.2%	99.1%
	④	22.7%	24.4%	24.5%	100.4%
■対象とする事業	街路事業、土地区画整理事業				
■主な路線	八戸駅西地区(3・4・27号松森高田線外)、 八戸駅西地区(3・1・1号八戸駅西中央通り線外)、 3・4・2号 西滝新城線(石江)、3・4・24号筒井大矢沢線、 3・5・1号 沼館三日町線、3・3・8号 白銀市川環状線(尻内)				

パッケージ1(青森市)



パッケージ1(八戸市)

【3・3・8号白銀市川環状線(中居林)の供用状況】

【3・4・24号筒井大矢沢線の供用状況】

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和02年03月17日

計画の名称	インターチェンジや新幹線駅等へのアクセス性向上を図る街路整備													
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○		
交付対象	八戸市, 青森県													
計画の目標	東北新幹線新青森駅、青い森鉄道筒井駅、東北縦貫自動車道ICへのアクセス性向上と都市内交通ネットワークの形成を図る。 東北新幹線八戸駅、JR八戸線本八戸駅、東北縦貫自動車道ICへのアクセス性向上と都市内交通ネットワークの形成を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		7,663	A	7,509	B	0	C	154	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	2	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	主要拠点へ10分で到達できる市街地の拡大			
	主要な交通拠点（東北新幹線新青森駅）へ10分以内に到達できる市街化区域面積の割合。現地走行調査又は交通各種調査により算出する。 （割合）＝Σ拠点へ10分以内に到達できる市街化区域面積／Σ市街化区域面積×100	20%	20%	23%
2	主要拠点へ10分で到達できる市街地の拡大			
	主要な交通拠点（東北縦貫自動車道青森IC・青森中央IC・青森東IC）へ10分以内に到達できる市街化区域面積の割合。現地走行調査又は交通各種調査により算出する。 （割合）＝Σ拠点へ10分以内に到達できる市街化区域面積／Σ市街化区域面積×100	41%	41%	41%
3	主要拠点へ10分で到達できる市街地の拡大			
	主要な交通拠点（東北新幹線八戸駅、JR本八戸駅）へ10分以内に到達できる市街化区域面積の割合。現地走行調査又は交通各種調査により算出する。 （割合）＝Σ拠点へ10分以内に到達できる市街化区域面積／Σ市街化区域面積×100	21%	23%	23%
4	主要拠点へ10分で到達できる市街地の拡大			
	主要な交通拠点（東北縦貫自動車八戸IC・八戸北IC、八戸久慈自動車道八戸是川IC、第二みちのく有料道路三沢十和田下田IC）へ10分以内に到達できる市街化区域面積又は用途地域面積の割合。現地走行調査又は交通各種調査により算出する。 （割合）＝Σ拠点へ10分以内に到達できる市街化区域面積又は用途地域面積／Σ市街化区域面積又は用途地域面積×100	23%	23%	24%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	八戸市	直接	八戸市	区画	改築	八戸駅西地区（3・4・27号 松森高田線外）（21-A1）	区画整理 A=96.7ha	八戸市	■					65		－
	A01-002	街路	一般	八戸市	直接	八戸市	区画	改築	八戸駅西地区（3・1・1号八 戸駅西中央通り線外）（2 1-A2）	区画整理 A=96.7ha	八戸市	■	■	■	■	■	2,713		－
	A01-003	街路	一般	青森県	直接	青森県	S街路	改築	3・4・2号西滝新城線（石江 ）（21-A3）	街路整備 L=1.4km	青森市	■	■				337		－
	A01-004	街路	一般	青森県	直接	青森県	S街路	改築	3・4・24号筒井大矢沢線（2 1-A4）	街路整備 L=0.3km	青森市	■	■				274		－
	A01-005	街路	一般	青森県	直接	青森県	S街路	改築	3・5・1号沼館三日町線（21 -A5）	街路整備 L=0.7km	八戸市	■	■				870		－
	A01-006	街路	一般	青森県	直接	青森県	S街路	改築	3・3・8号白銀市川環状線（ 尻内）（21-A6）	街路整備 L=1.3km	八戸市		■	■	■	■	3,250		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						7,509		
											合計						7,509		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	C01-001	街路	一般	八戸市	直接	八戸市	区画	計画調 査	駅前広場基本計画設計（2 1-C1）	駅前広場基本計画設計	八戸市	■					14		－
		区画整理事業と一体的に実施し、駅周辺地区の機能向上を図ることを目的として、駅前広場の基本計画設計を実施する																	
	C01-002	街路	一般	八戸市	直接	八戸市	区画	施設整 備	案内板設置、ベンチ設置 、シェルター設置（21-C2 ）	案内板設置等 N=1式	八戸市			■			140		－
		区画整理事業による街路整備と併せ、乗車場案内板設置等の駅前広場整備を行うことにより、交通拠点（東北新幹線・八戸駅）との連絡強化を支援する。																	
		駅前広場整備																	
											小計						154		
											合計						154		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
県都市計画課が実施	平成31年度
	公表の方法
	県ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 3・4・3号蛸貝八重田線（奥野2）や3・4・24号筒井大矢沢線が整備されたが、新青森駅へのアクセス性に変化は無い。 ・ 3・4・3号蛸貝八重田線（奥野2）や3・4・24号筒井大矢沢線が整備されたが、青森市内のインターチェンジへのアクセス性に変化は無い。 ・ 3・3・8号白銀市川環状線（中居林）の整備により、鉄道駅へのアクセス性が向上した。 ・ 3・3・8号白銀市川環状線（中居林）や3・4・3号中央町金矢線の整備により、八戸市周辺インターチェンジへのアクセス性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		目標値と実績値に差が出た要因
	目標値／実績値		
1	新青森駅10分圏内市街化区域面積の割合		
	最 終 目標値	23%	事業完了後の走行速度が当初の設定より上回ったため、エリアが想定値より拡大した。（22.9%→24.5%）
	最 終 実績値	25%	
2	青森市内 3 箇所のIC10分圏内市街化区域面積の割合		
	最 終 目標値	41%	事業完了後の走行速度が当初の設定より上回ったため、エリアが想定値より拡大した。（41.2%→43.1%）
	最 終 実績値	43%	
3	八戸市内 2 駅10分圏内市街化区域面積の割合		
	最 終 目標値	23%	事業完了後の走行速度が当初の設定を満たなかったため、エリア拡大値が想定に満たなかった。（23.4%→23.2%）
	最 終 実績値	23%	
4	八戸市周辺 4 箇所のIC10分圏内市街化区域面積の割合		
	最 終 目標値	24%	事業完了後の走行速度が当初の設定より上回ったため、エリアが想定値より微増した。（24.4%→24.5%）
	最 終 実績値	25%	